



まなびのわ

No.51

令和4年
5月号

編集：亀岡生涯学習市民大学運営委員会／発行：亀岡市・公益財団法人生涯学習かめおか財団
〒621-0806 亀岡市余部町宝久保1番地の1（ガレリアかめおか内）
TEL：0771-29-2701／FAX：0771-25-5881 ホームページ：<https://www.galleria.or.jp/>

令和4年度 市民大学の開講は6月25日(土)です。
今年度も、受講者数の制限(抽選)があります。

令和4年度 市民大学テーマ

あした 試練から喜びの明日へ

～ 学んで知る気づきを見つけよう! ～

新型コロナウイルスの感染の終息が見えない中、私たちは、社会生活にいろいろな制約が課せられ、2年以上にわたり試練に晒されています。

私たちは生活する中で、コロナウイルスの問題だけでなく、いろいろな苦難に直面することがあります。それらに立ち向かうための知恵や知識を得たり、自分の工夫で毎日を充実させる。そんな努力の積み重ねが、試練を乗り越えてゆく力になります。

また、何となく楽しめない自分や、何か興味を探している自分がいることに課題を感じている方もおられるはず。それは、目指すべき姿や楽しむ術を発見する「気づき」を得ていないのかもしれません。

それらの試練や課題を乗り越え、喜びに繋げる「気づき」の一助に市民大学を位置づけ、今年度のテーマとしました。

気づくということは、視野を広げるチャンスであり、日々の小さな幸せや喜びを発見する瞬間です。皆さまの課題につながる知恵や知識、気づき、気持ちの持ち方などを共に見つけ出し、それを契機として、自分の喜びを手にしていきましょう。

亀岡生涯学習市民大学運営委員会



受講希望の皆様へ

今年度も講座毎の受講応募が必要です

今年度も新型コロナウイルス感染症の終息が、現在見通せないため、昨年度と同様な方法で開催いたします。受講希望の皆様にはご迷惑とご不便をお掛けしますがご了承ください。

受講方法は以下の通りです。

- ◆ 開講は、6月25日の予定ですが、その時期に開講困難と判断される場合は中止といたします。
- ◆ 「密」を避けるために、会場の収容人数が制限され、希望者全員の受講が困難となります。その為、毎回抽選で受講者の選出を行います。(応募の詳細は、裏面の募集面で確認ください)
- ◆ 受講当選者は、受講当日に「当選はがき」あるいは「当選連絡メールのコピー」をご持参くださるか、スマホで受講当選メールをご提示ください。
- ◆ 会場への入場に当たっては、検温・手の消毒を実施し、マスク未着用の方や熱がある方には入場を控えていただきます。
- ◆ 会場では、引き続きマスク着用のうえ、会話は最小限に抑えてください。

市民大学とは

亀岡生涯学習市民大学は、市民が自発的に取り組む生涯学習として、学歴社会から学習社会への変革を具現化していく実践力養成の場です。

平成元年に開学し、生涯学習都市亀岡のシンボル講座として継続しています。共に学び共に生きる市民の学習の場として、未来を展望する講座を設けています。

今年度の「館外研修」検討中

今年度は「館外研修」を実施する方向で検討中です。館外研修は受講生対象につき、館外研修だけの参加はできません。1～3講座のいずれかを受講ください。なお、詳細は第2、3講座で募集チラシを配布予定です。

令和4年度 運営委員

委員長：長野 種直 相談役：廣崎 松雄

副委員長：谷田 和彦、福家 純一郎

委員

石野 淳士、後藤 才正、伊達 勉

藤田 貞子、真崎 藤義、三宅 幸子、

山田 房子